

標記日本特殊鋼合資會對従業員同志會トノ紛争問題ニ関シテハ既報ノ通りナルガ以テ兩者ノ對立ハ益々悪化シ争議再發ノ虞アリ動向ヲ監視中ナルガ其後ノ状況左記ノ通ニ有之

一 會社側ノ動靜

1. 會社側ニ在リテハ依然トシテ愛國會加入ヲ強要シ従業員同志會幹部ノ切崩ニ余念ナク殊ニ愛國會ノ擴大強化ト一方同志會ノ切崩対策トシテ愛國會總安會名義ノ下ニ四月四日新宿第一劇場ノ觀劇會ヲ従業員一人當リ費用金三圓二十錢トシ内金三圓ハ會社員担ヒテ計畫シ各課長ヲシテ發表セシメタリ

2. 然ルニ機敏工場従業員ハ之カ計畫ニ對シ反對シ會社ニ誠意アリバ金二圓ヲ支給セヨトテ伍長田所未吉ニ申出會社ニ對シ交渉セシメタルモ會社側ハ之ニカ申出ヲ承認ス

ルニ至ラス伍長田所ニ對シ各側ニ就キ勸誘方指示セリ

三月三十一日午後七時ニ十分頃夜勤従業員四五十人ハ會社側ノ措置ニ對シ不快ナリトテ伍長田所ヲ難詰シ為メ兩者ノ意見衝突明集セル後従業員中、中山全助外數名ハ激昂シ田所ヲ攻打スルニ至リタルモ同志會ノ仲裁ニ依リ其ノ現場ニ於テ圓滿示談解決セリ

3. 一方會社側ハ前記事情ヲ當事者タル田所ヨリ聽取シ社内統制上不問ニ附スベキニアラストノ見解ノ下ニ田所ニ對シ告訴方ヲ送通セル為メ田所ハ一週間ノ傷寒診斷書ヲ添附四月一日 従業員

- 中山全助 二九
 - 岡澤亮平 二九
 - 田中四郎 二九
 - 立石仙藏 三四
 - 川本美雄 二八
- ノ五名ヲ被疑者トシテ所轄大森警察署ニ對シ告訴狀ヲ提出セリ 會社側ハ前記五名ニ對シ 四月一日ヨリ七日迄ノ一